データを活用した群馬観光の長期滞在化計画（広域連携）

新しい地方経済・生活環境創生交付金（第２世代交付金）

（総合戦略　基本目標２　基本的方向２－２）

事業概要	群馬県は東京圏からのアクセスの良さや、大都市圏にはない温泉、自然、食などの多くの魅力を最大限に生かしたブランディングやプロモーションに取り組み、旅行者の長期滞在化や多様なニーズに対応するため、各地域が取り組む受入環境整備に対して支援を行うことで、旅行者にとって群馬県が「リトリートの聖地」として広く認知されることを目指す。 　また、地域で旅行者の多様なニーズに対応できる受入環境の整備が進み、長期滞在化・高付加価値化へのシフトチェンジが図られることにより、旅行消費額単価の向上につながり、持続可能な観光地域の実現を目指す。
交付対象事業	（中之条町分） 長期滞在化につながる地域の集客コンテンツ創出・発信 　地域外からの訪れる観光客にとっての玄関口でもある「中之条駅前周辺」及び中之条町の「まちなか」を、　地域資源（アートを軸としつつ、花・温泉等を想定）を活用しながら、共創プラットフォームＳＡＮＫＡＫＵ（官民共創スペース）での提案企業、中之条ビエンナーレ実行委員会、地域おこし協力隊、地域住民、学術機関などと連携し、イルミネーション・パブリックアートの設置によって、恒常的な関係人口の創出及び魅力ある地域づくりを行う。 　・イルミネーション設置等（委託費：委託費、制作費、設置費）　5,467千円【中之条町】 　・パブリックアート制作（委託費：調査費、制作費、設置費）　2,970千円【中之条町】 　中之条町六合地区は、国の天然記念物に指定された「チャツボミゴケ公園」、ラムサール条約に登録された「芳ヶ平湿地群」、天空の湖と呼ばれる「野反湖」などの地域資源にあふれ、日本の原風景が残る場所です。日本の戦後復興に貢献した「群馬鉄山（現チャツボミゴケ公園）の遺構である「旧太子駅」は観光資源としても活用されている。産業遺産群の中核である、「旧太子駅」において、戦中、戦後の復興に大きく貢献してきた役割を映像として紐解き公開・ＰＲし、魅力を発信し、これにより深い歴史の探訪などによる観光客の増加を図り、長期滞在化を図る。 　・動画コンテンツ制作（委託費：調査費、撮影費、制作費）　1,386千円【中之条町】
実施内容	（中之条町分）令和７年度 ・群馬鉄山（現チャツボミゴケ公園）の遺構である「旧太子駅」において、戦中、戦後の復興に大きく貢献してきた役割を映像として作成した。旧太子駅内やチャツボミゴケ公園での放映の他、Youtube・町HPでも公開しＰＲを図った。 ・中之条駅前に、地元・ビエンナーレアーティストによるパブリックアートの設置。 ・中之条駅前イルミネーションの実施：令和7年11月28日～令和8年1月31日（65日間） 　中之条町の自然景観や温泉、歴史や文化を活かしたイルミネーションデザイン、町内の子供達のイルミネーションパネル作品の展示 ・参加型イベントの実施。点灯式の開催　令和7年11月28日 　商工会青年部などと連携、インスタグラムを活用したフォトコンテスト、愛称募集、イルミネーションのアイディア募集の実施
事業費 （交付額）	9,823,000円 （4,911,500円）※交付率　１／２

交付金対象事業の各種指標（ＫＰＩ）

ＮＯ	指標 （群馬県全体）	目標値 （最終事業年度）	令和７年度実績	令和８年度実績	令和９年度実績
①	群馬県内における旅行消費額総額	＋2,200億円	＋1,100億円		
②	群馬県内における2泊以上の実宿泊者数	＋111人	集計中		
③	日本人旅行消費額単価	＋9,000円	＋2,010円		
④	外国人旅行消費額単価	＋25,000円	＋5,066円		
⑤	GunMaaS月平均利用件数	＋7,500件	＋1,813件		
⑥	ぐんまフワラーパーク入園者数	＋170,078人	-73,648人		

ＮＯ	指標 （町単独）	目標値 （最終事業年度）	令和７年度実績	令和８年度実績	令和９年度実績
①	観光消費額	55億円	70億円		

外部有識者による効果検証

中之条町まち・ひと・しごと創生有識者会議による本事業の効果検証	B	選択式 （４拓）	Ａ地方創生に非常に効果的であった Ｂ地方創生に相当程度効果があった Ｃ地方創生に効果があった Ｄ地方創生に対して効果がなかった

外部有識者からの意見

事業については、予定どおり実施されており、特段意見はなかった。